

当院の院内感染対策について

院内感染の予防・再発防止対策及び集団感染発生時の対応など、当院における院内感染対策を確立し、適切かつ安全な医療やサービスの提供をはかります。

感染対策に関する取り組み

- ① 患者・家族をはじめ病院にかかわるすべての人たちを守るため、標準予防策と感染経路別を基本とした感染対策を遵守します。
- ② 院内感染対策委員会は感染制御チーム（ＩＣＴ）と情報共有し、協力して対策の推進に努めます。
- ③ 院内感染が発生した場合は、速やかに拡大防止に努めます。
- ④ 職員１人１人が健康管理に留意します。
- ⑤ 感染の拡大防止のため、必要時、マスクの着用や面会の制限・隔離対応などの防止策を実施します。
- ⑥ 抗菌薬を正しく使用し、耐性菌の出現を抑えるよう努めます。

院内感染対策委員会の活動

- ・ 院内感染の防止対策の立案
- ・ 職員の教育・指導
- ・ 院内感染発生時の対応
- ・ 月１回の院内感染対策委員会の開催

感染制御チーム（ＩＣＴ）の活動

感染対策の実動部隊として、感染管理活動に取り組んでいます。

定期的に行う院内ラウンドで現場での感染対策を確認し、問題点を現場にフィードバックします。

活動目標

感染教育（抗菌薬の使用、血液・体液暴露対策も含む）の充実をはかります

手指衛生の向上に努めます

環境整備の徹底に努めます

サーベランスを実施し、感染率の低減をはかります

耐性菌や流行性疾患のアウトブレイクの防止に努めます

地域の感染ネットワークの強化をはかります